

国道168号『五條新宮道路』の早期整備と国直轄指定区間への編入

【担当省庁】国土交通省

十津川村における取組

(現状・課題)

- ◆ 国道168号の利用が唯一村外への移動手段
- ◆ 国道168号は住民生活、高度医療、産業など都市部との往来に欠かせない
- ◆ 毎年雨量規制や災害により、国道168号において長期間の通行止めが発生し、住民生活に大きな影響(平均22日/年)
- ◆ 災害による通行止め時は大きな迂回を強いられる
 ※大字川津からの通勤は平常時片道20分だが、災害により片道3時間以上を要した(令和2年度実績)
 ※大字長殿からの通勤は平常時片道40分だが、災害により片道3時間以上を要した(令和5年度実績)
- ◆ 地形・地質的条件から、国道改良工事において高度な技術を必要とし、国直轄で事業を行っている
- ◆ 令和4年4月1日「重要物流道路」に指定

(村の取組)

- ◆ 透析などで村外への通院患者に対する交通費・宿泊費補助
- ◆ 災害による通行止め時、ダム湖内移送による通学路の確保
- ◆ 国道の迂回路となる村管理道路の整備
- ◆ 各方面への道路整備要望



国道168号 五條新宮道路



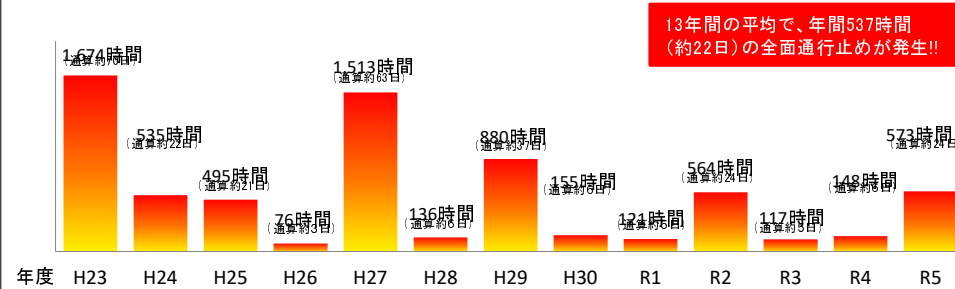
国道通行止め時、ボートによるダム湖内の通学状況

(取組に対する効果)

- ◆ 平常時、災害時を問わず安定した物流の確保
- ◆ 防災や観光拠点整備との相乗効果による地域振興
- ◆ 観光入込の回復
- ◆ 京奈和自動車道と近畿自動車道紀勢線の連絡(紀伊半島アンカールート構想)
- ◆ 紀伊半島周遊ルート形成
- ◆ 安全安心な道路網の確保
- ◆ 南海トラフ地震等災害に対する国土強靱化
- ◆ 通行規制時間の大幅な短縮



十津川村内での国道168号の全面通行止時間(年間)



【関係市町村】 五條市、野迫川村

国にお願いすること

- ◆ 平成23年の紀伊半島大水害では、道路交通しかないこの地域にとって国道168号が唯一の避難、物資輸送道路となり重要性が実証された。については、平常時、災害時問わず紀伊半島全体の物流を担うこの道路を一日も早く整備されるよう取り組みを進めること
- ◆ 国道168号『五條新宮道路』を国直轄指定区間に編入し、事業の進捗を図るとともに、大規模災害時には、より迅速な交通の確保により、地域の安全・安心を確保すること
- ◆ 上記事項を達成するため、紀伊山系砂防事務所に奈良県南部の直轄国道を管理する機能を持たせること

【担当部署】 十津川村建設課